

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和6年5月31日	
茨城県知事 大井川 和彦 殿	
提出者 住 所 茨城県神栖市東和田16番地 鹿島北共同発電株式会社 氏 名 代表取締役社長 中川 誠司 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0299-96-2097	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	鹿島北共同発電株式会社 鹿島北共同発電所
事業場の所在地	茨城県神栖市東和田16番地
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	電気業
②事業の規模	・電気 35,887百万円 ・蒸気 13,335 //
③従業員数	195人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)  別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	同上 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	同上 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・種類：がれき類      ・取組：品目毎に分別 ・種類：廃油          ・取組：油種毎に分別		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・今後も継続		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 令和    5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	11,457 t	t
	(これまでに実施した取組) ・ S62年より自社内で煤処理開始 ・ 産業廃棄物としていた汚泥類を有価物として売却		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	14,258 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 産業廃棄物として処理していたものを有価物として売却する。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（    令和    5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全 処 理 委 託 量	同上      t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	同上      t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	同上      t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	同上      t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	同上      t	t
	(これまでに実施した取組)		

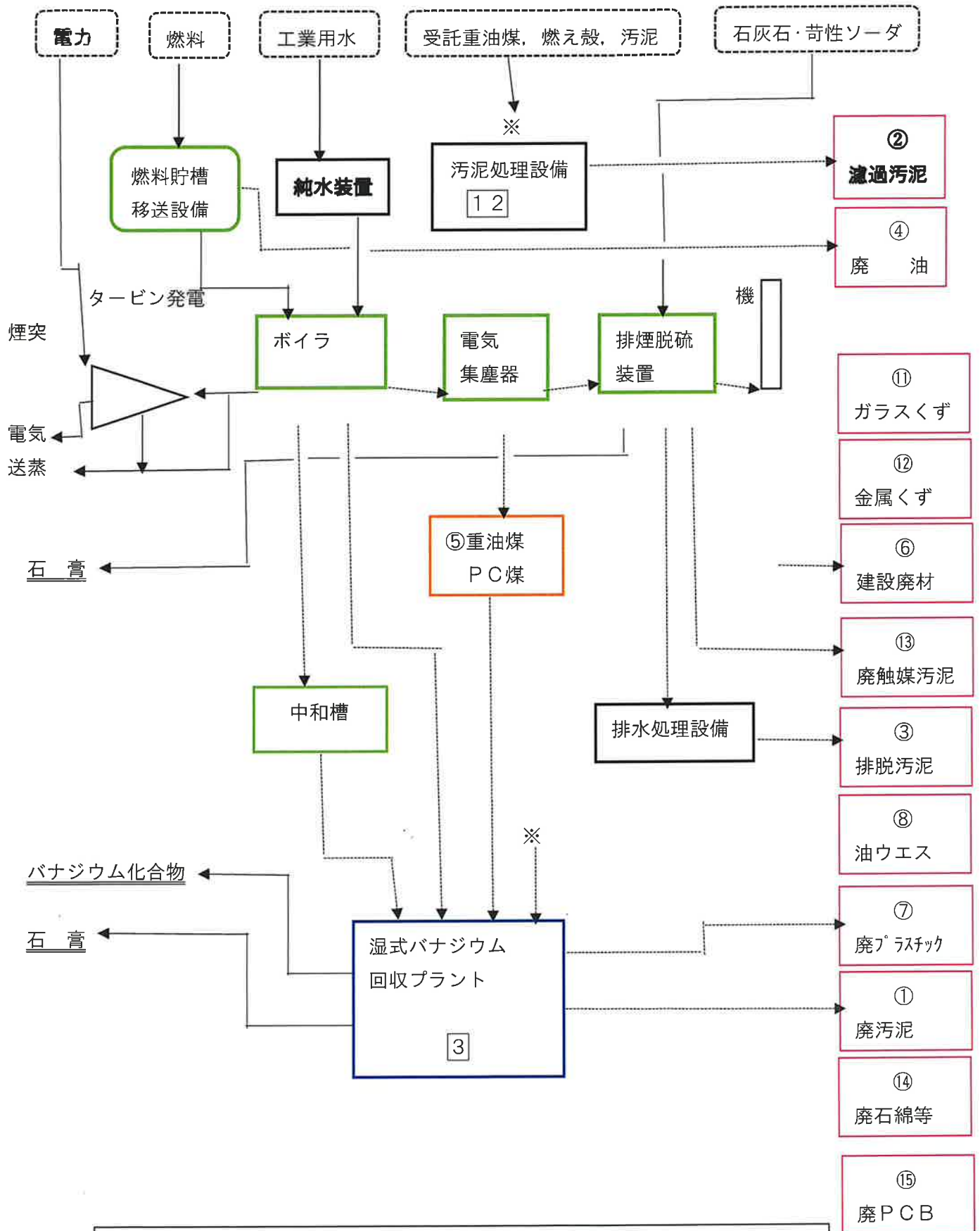
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全処理委託量	同上 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	同上 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	同上 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	同上 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	同上 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

# 鹿島北共同発電(株) 産業廃棄物発生フロー

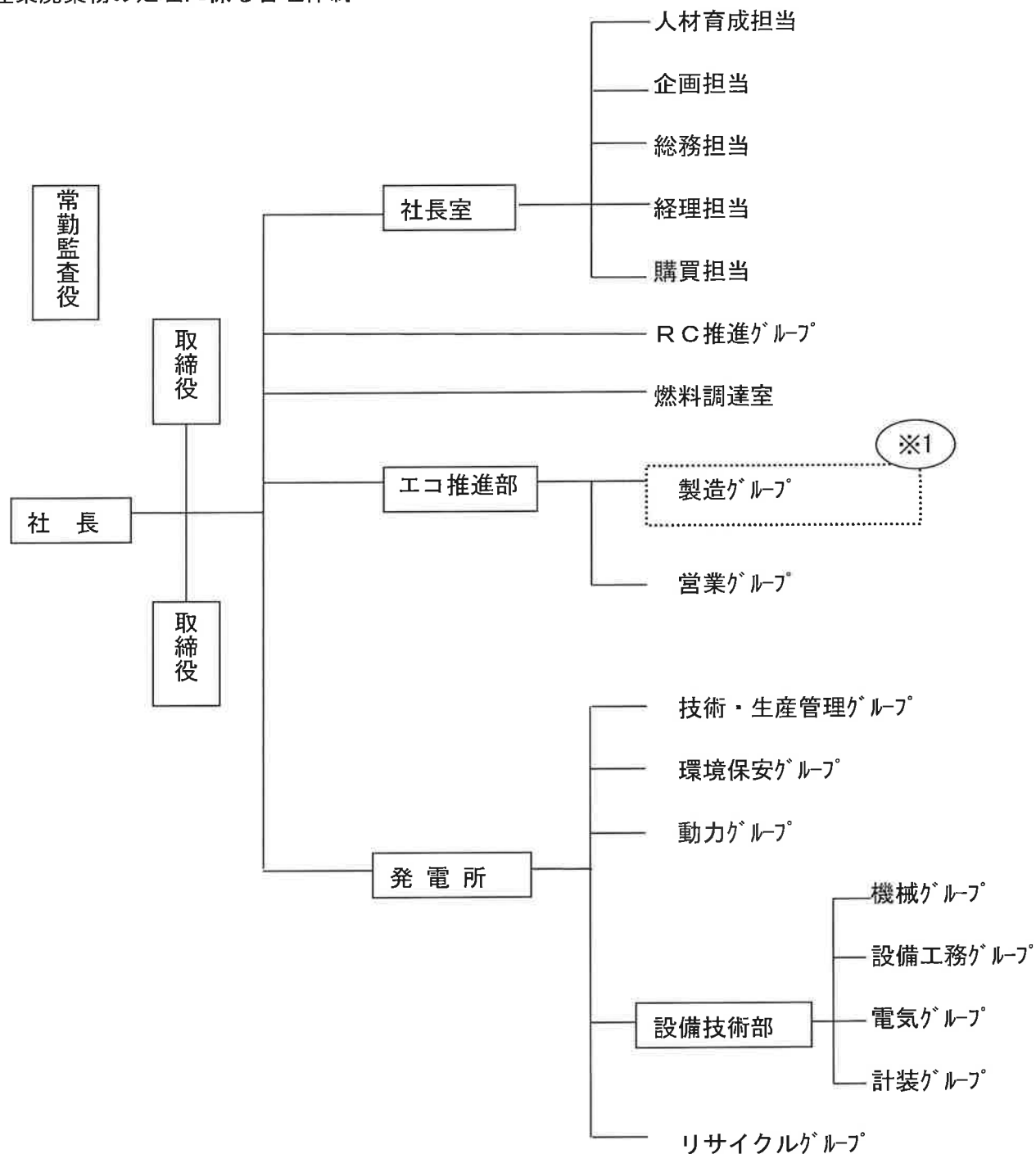
別紙1



<凡例>   : 原料     : 製品      : 廃棄物

  : 廃棄物施設      : 発生施設

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制



※ 1 : 重油煤処理装置) 技術管理者 エコ推進部 GM

産業廃棄物処理責任者 エコ推進部 GM



別紙3

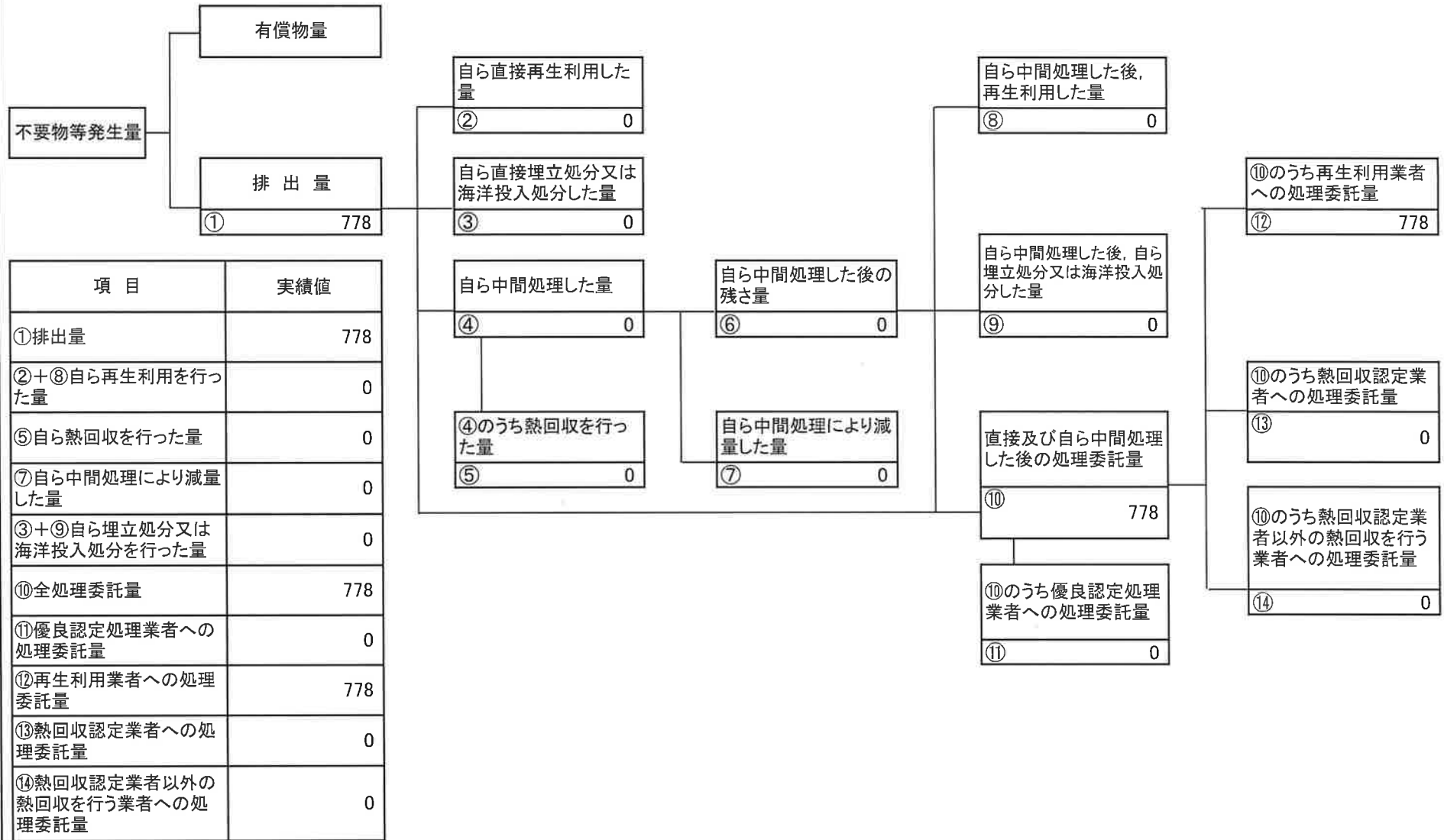
①現状	【前年度(令和5年度)実績】										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	ばいじん	がれき類	廃プラ	ガラスくず	金属くず	廃石綿	廃PCB	廃酸
	排出量	1,320	7.5	15,918	149	42	0.32	15	6.3	0.03	0
	(これまでに実施した取組) ①汚泥: H8年より、回転式ドラムから乾燥処理に変更した。また有価物として売却した。 ②がれき類: 鉄屑は売却処分 ③一次委託処理後の焼却煤は、リサイクル品として再利用する。										
②計画	【目標】(令和6年度計画)										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	ばいじん	がれき類	廃プラ	ガラスくず	金属くず	廃石綿	廃PCB	廃酸
	排出量	1,397	8.5	17,958	111	70.3	0.4	0.2	2	9	0
	(今後実施する予定の取組) ①ゼロエミッションを目標とし、二次処理廃棄物の埋立量の減量化を図る。										

## 別紙4

①現状	【前年度(令和5年度)実績】										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	ばいじん	がれき類	廃プラ	ガラスくず	金属くず	廃石綿	廃PCB	廃酸
	全処理委託量	1,320	7.5	5,091	149	42	0.32	15	6.3	0.03	0
	優良認定処理業者への 処理委託量	670	7.4	2,435	139	35	0.32	14.9	0	0.03	0
	再生利用業者への 処理委託量	1,320	7.5	5,091	149	42	0.32	15	6.3	0.03	0
	認定熱回収業者への 処理委託量	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	83	0.12	0	0	4	0	0	0	0	0
(これまでに実施した取組)											
①委託契約先の変更等											
②計画	【目標】(令和6年度計画)										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	ばいじん	がれき類	廃プラ	ガラスくず	金属くず	廃石綿	廃PCB	廃酸
	全処理委託量	1,397	8.5	4,590	111	70.3	0.40	0.20	2	9	0
	優良認定処理業者への 処理委託量	439	8.5	4,590	111	70.3	0.40	0.20	0	9	0
	再生利用業者への 処理委託量	1,397	8.5	4,590	111	70.3	0.40	0.20	2	9	0
	認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(今後実施する予定の取組)											
①優良認定処理業者及び認定熱回収業者への委託先変更等											

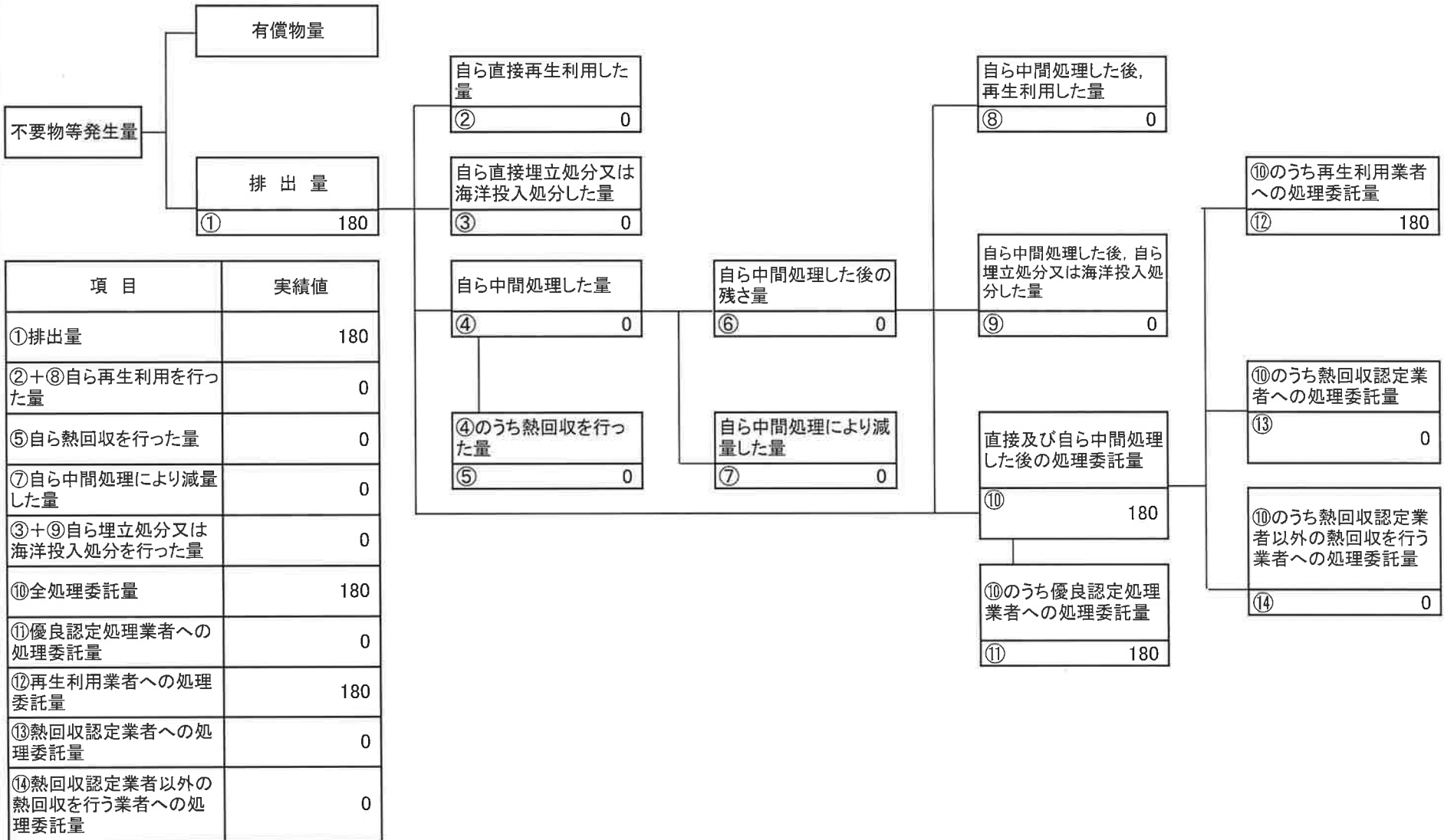
計画の実施状況(R6年)

(1/13) (産業廃棄物の種類:汚泥(灰汚泥))



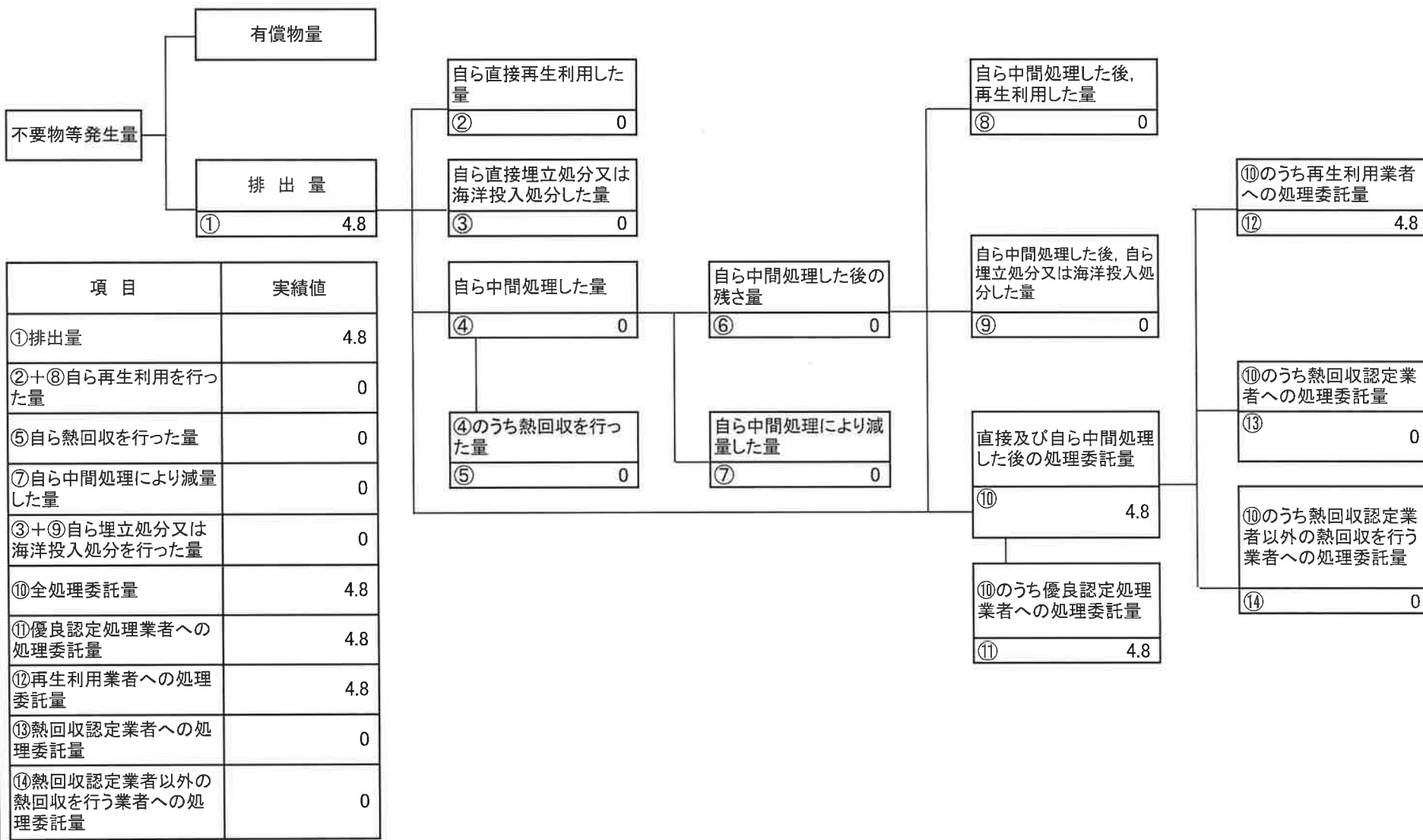
計画の実施状況(R6年)

(2/13) (産業廃棄物の種類:汚泥(濾過汚泥))



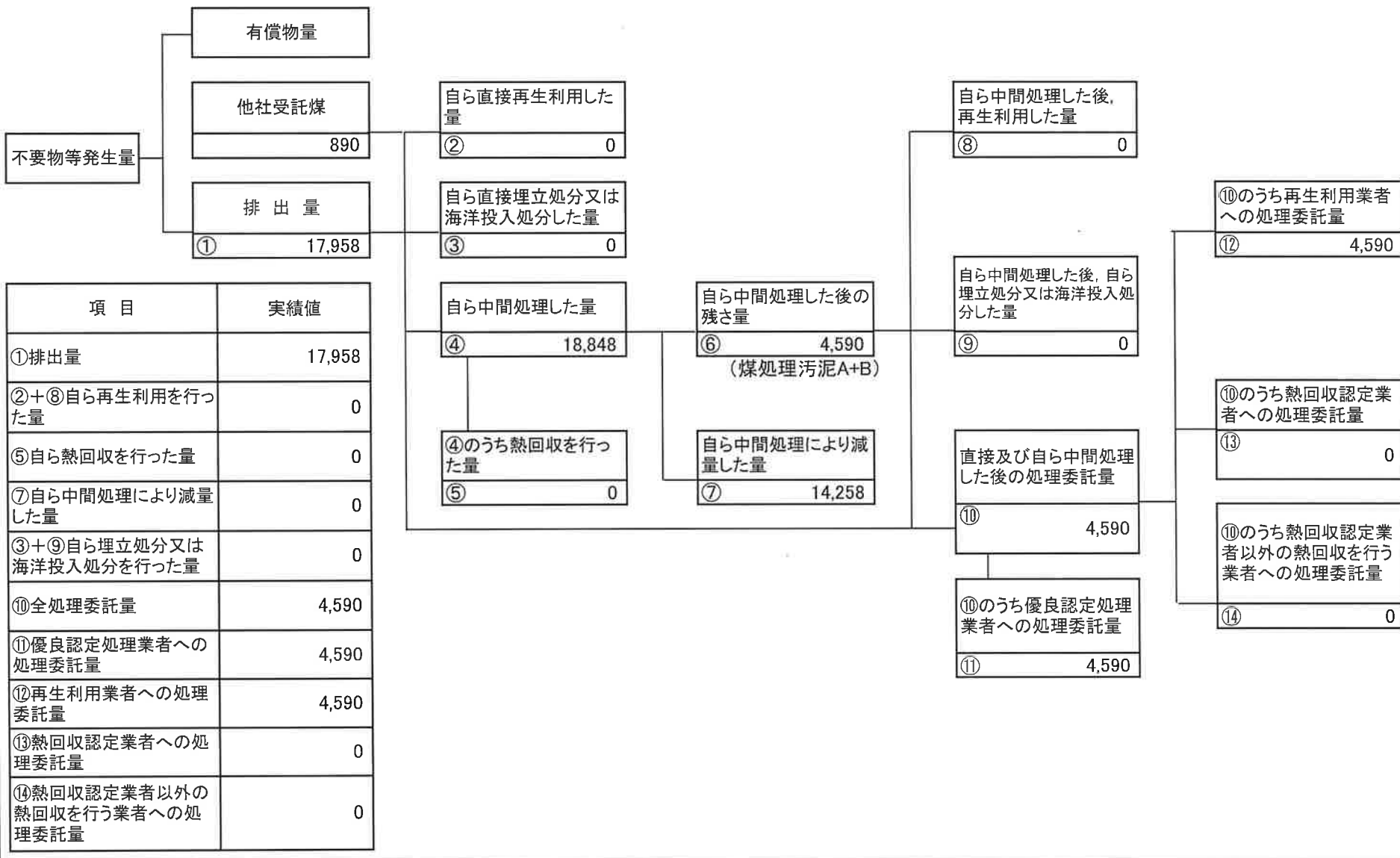
計画の実施状況(R6年)

(3/13) (産業廃棄物の種類: 廃油)



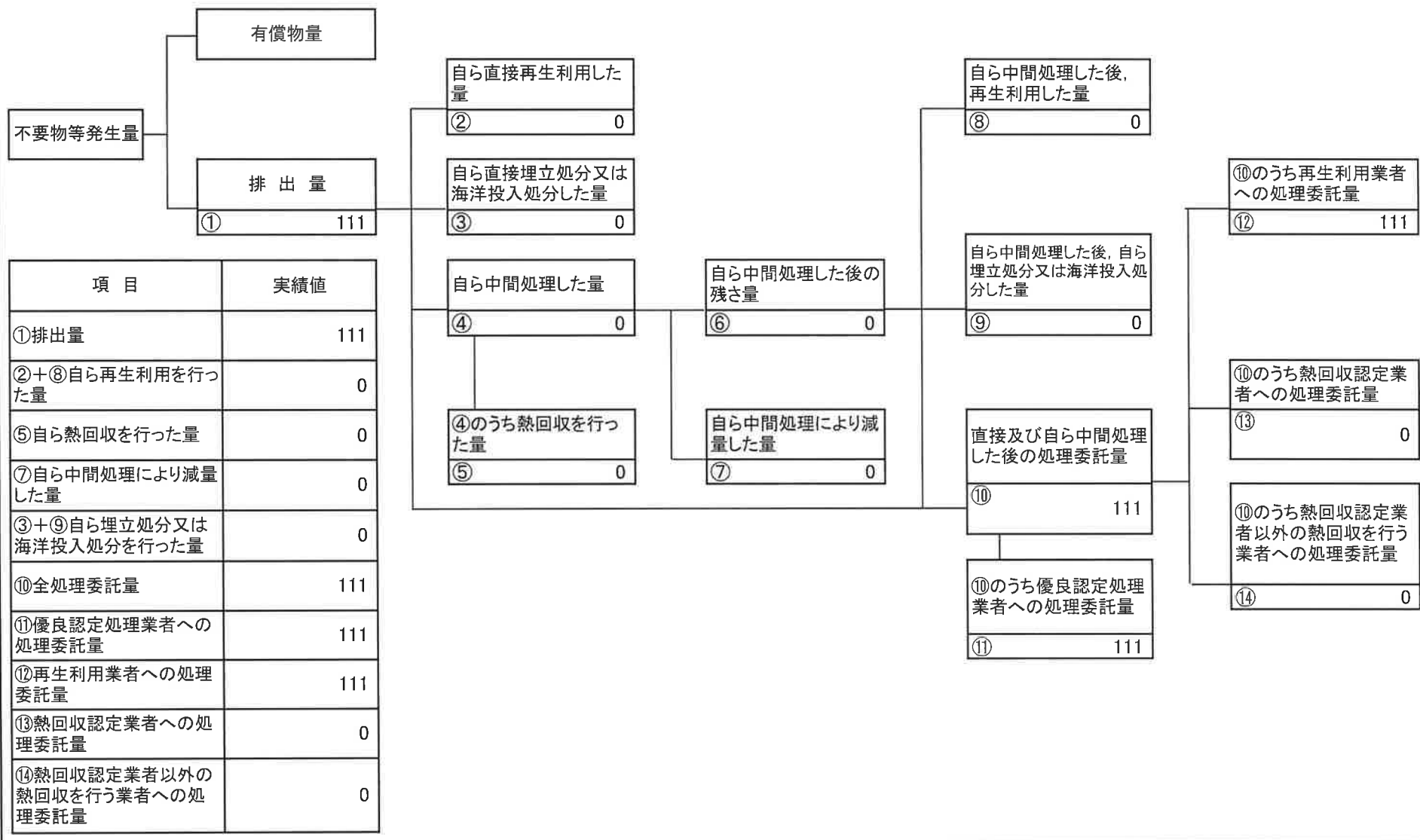
計画の実施状況(R6年)

(4/13) (産業廃棄物の種類:ばいじん)



計画の実施状況(R6年)

(5/13) (産業廃棄物の種類:がれき類)



計画の実施状況(R6年)

(6/13) (産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 70.3

自ら直接再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

自ら中間処理した後、再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 70.3

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 70.3

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 70.3

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

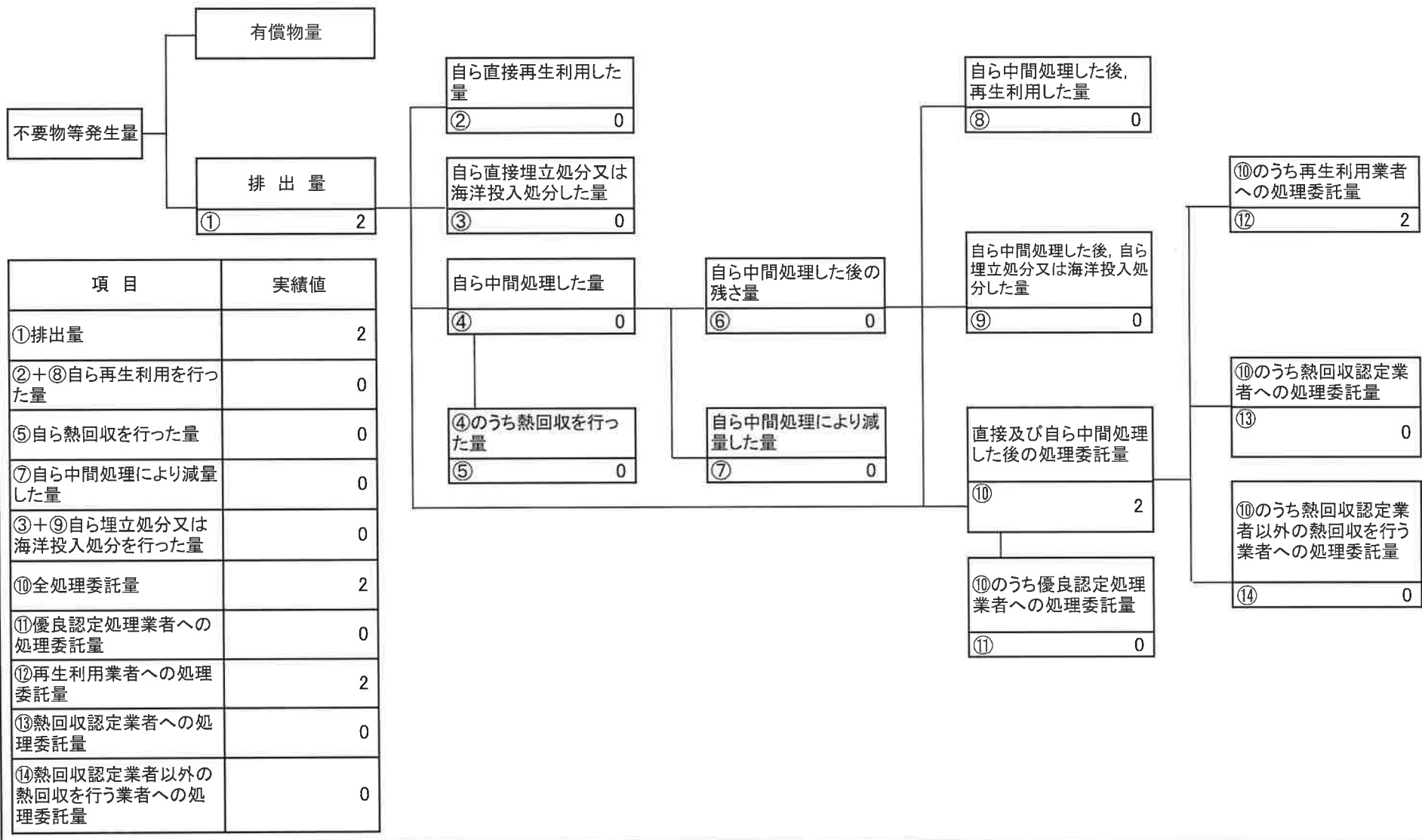
⑭ 0

項目	実績値
①排出量	70.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	70.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	70.3
⑫再生利用業者への処理委託量	70.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



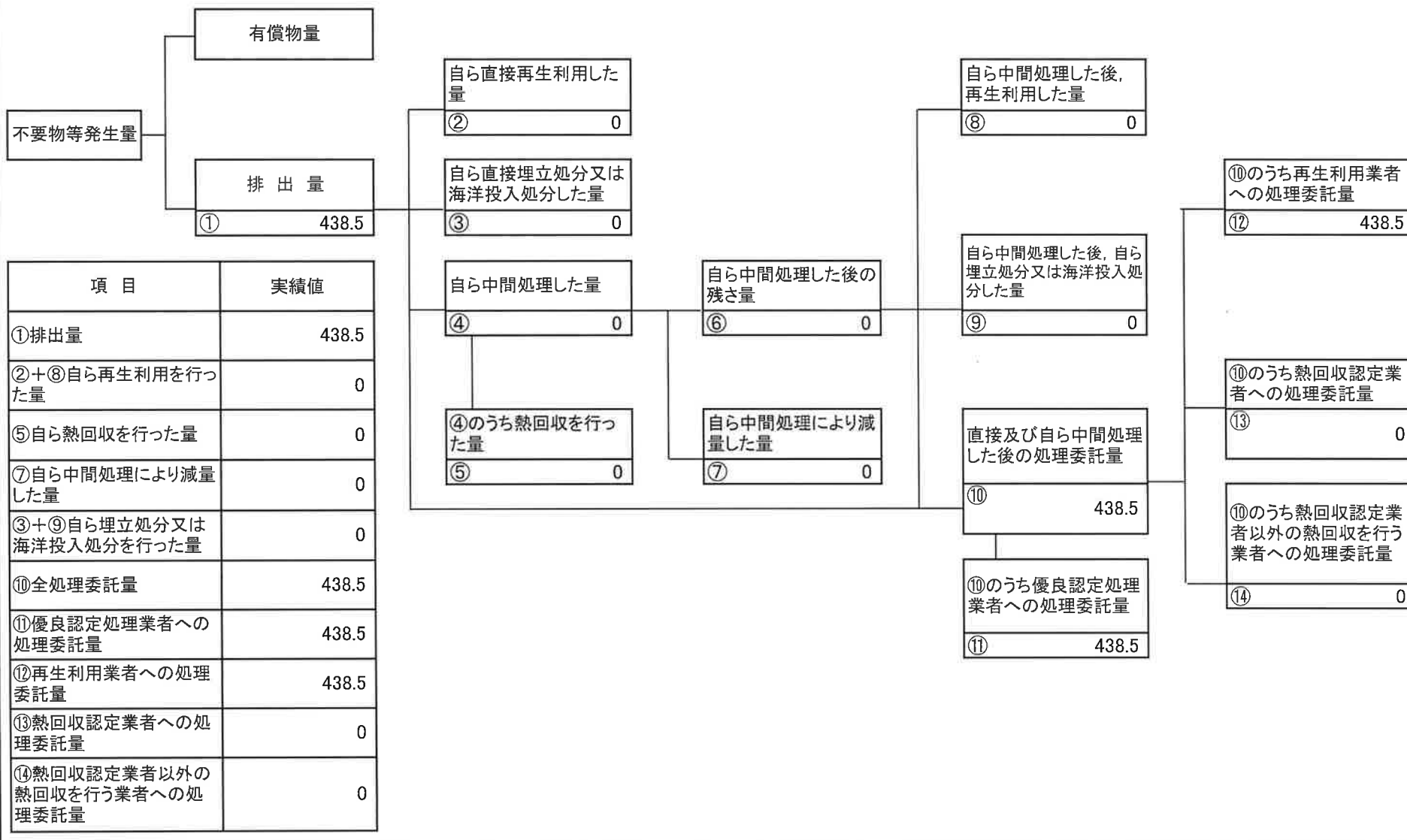
計画の実施状況(R6年)

(7/13) (産業廃棄物の種類: 廃石綿等 )



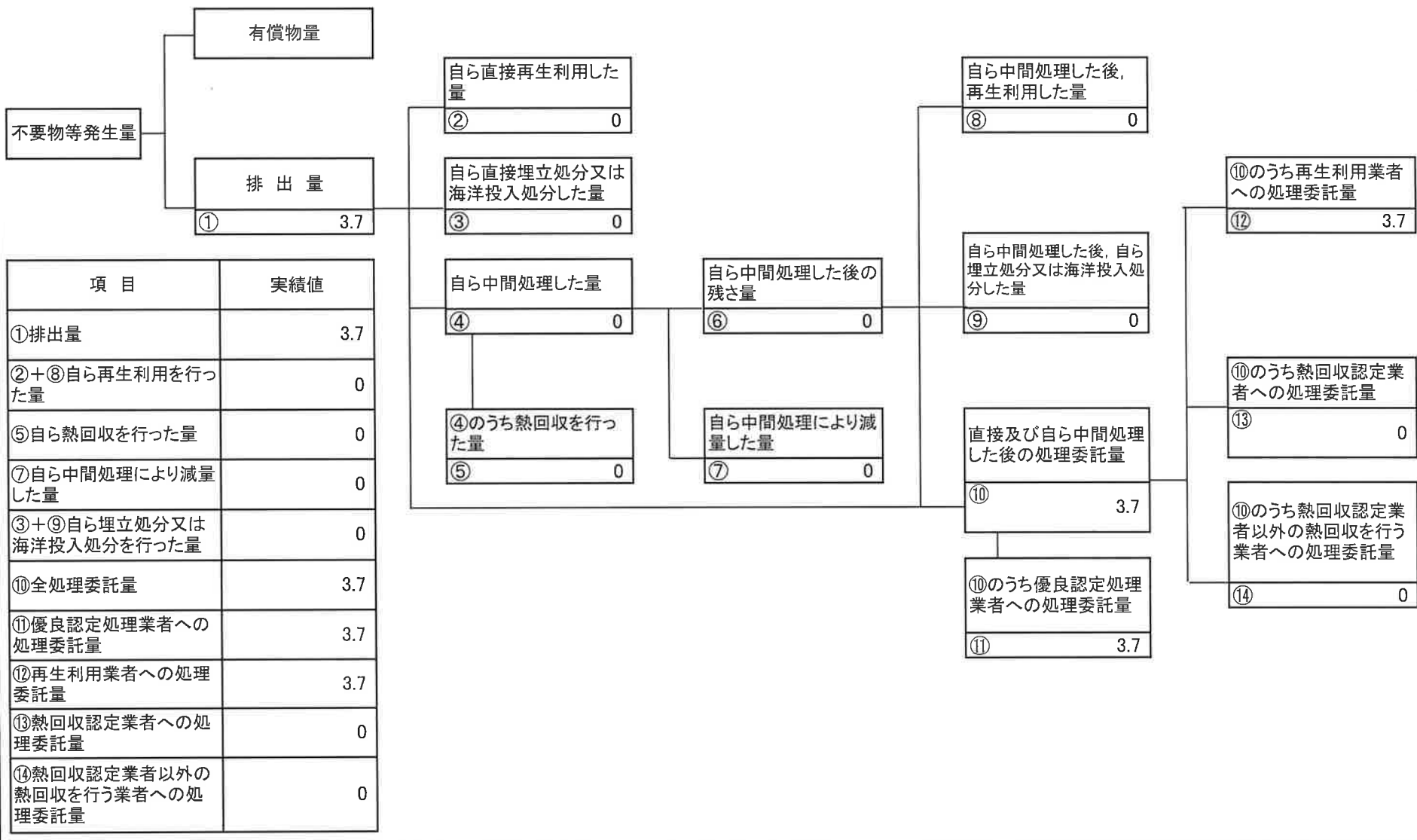
計画の実施状況(R6年)

(8/13) (産業廃棄物の種類:汚泥(各種汚泥))



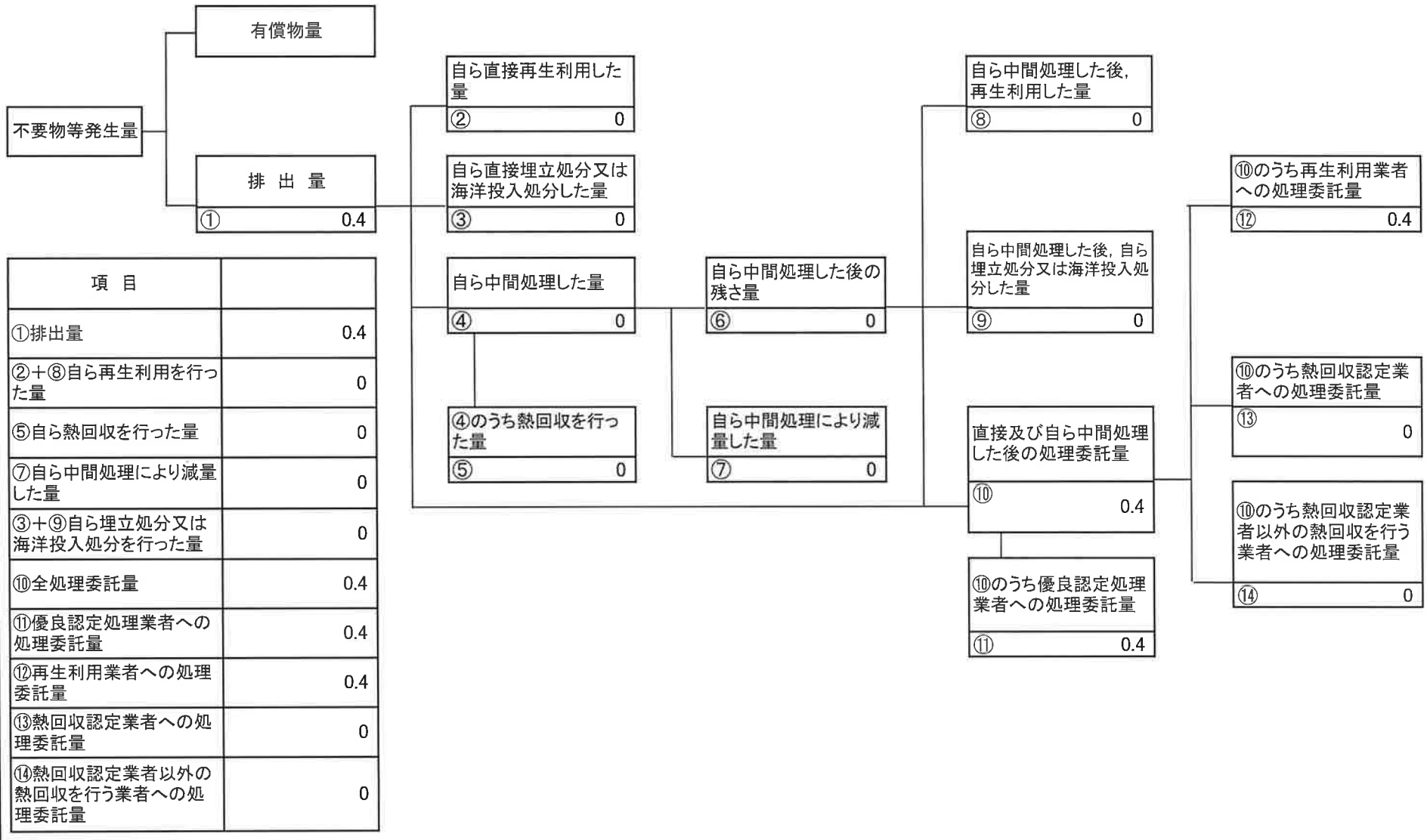
計画の実施状況(R6年)

(9/13) (産業廃棄物の種類: 廃ウエス等)



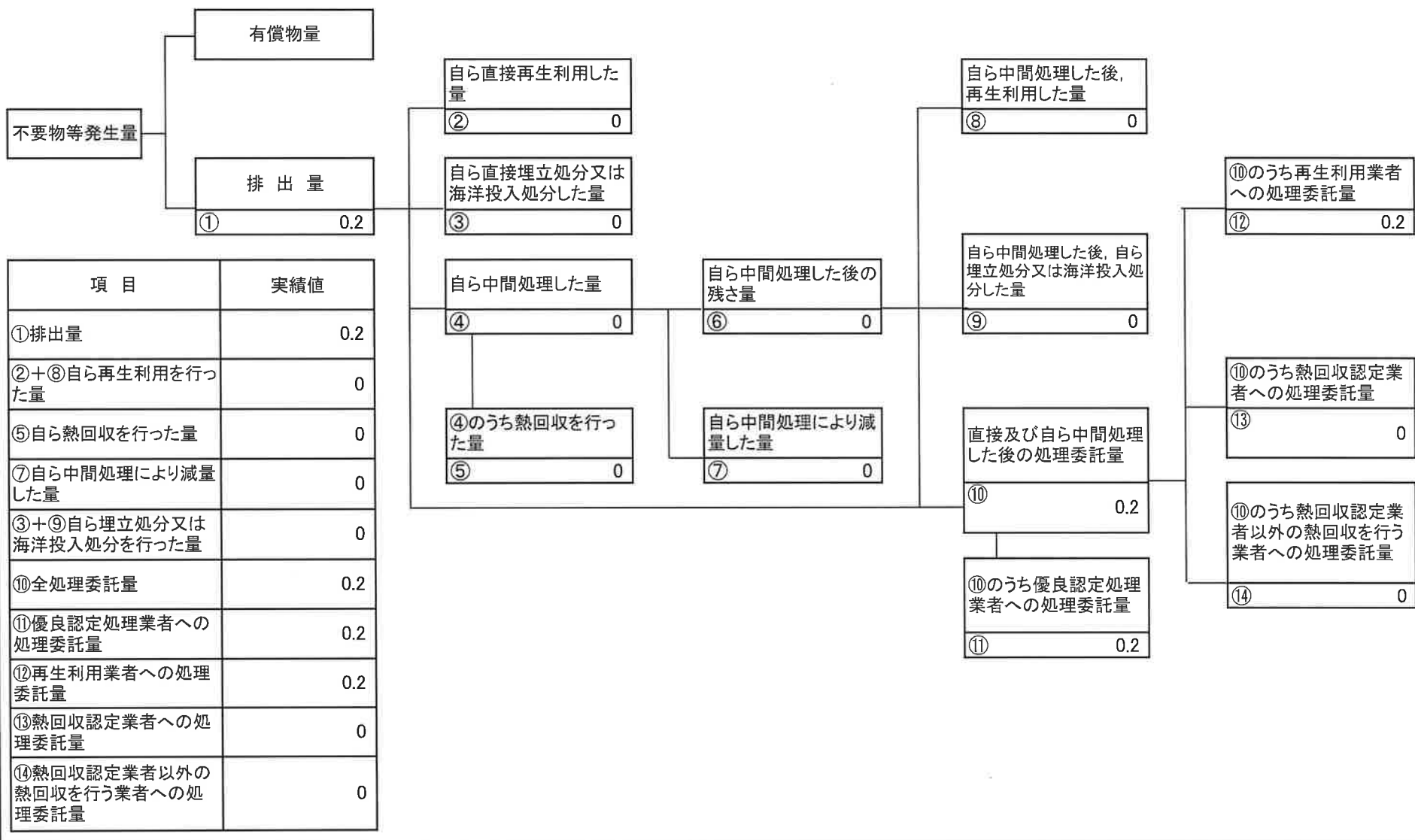
計画の実施状況(R6年)

(10/13) (産業廃棄物の種類: ガラスくず類)



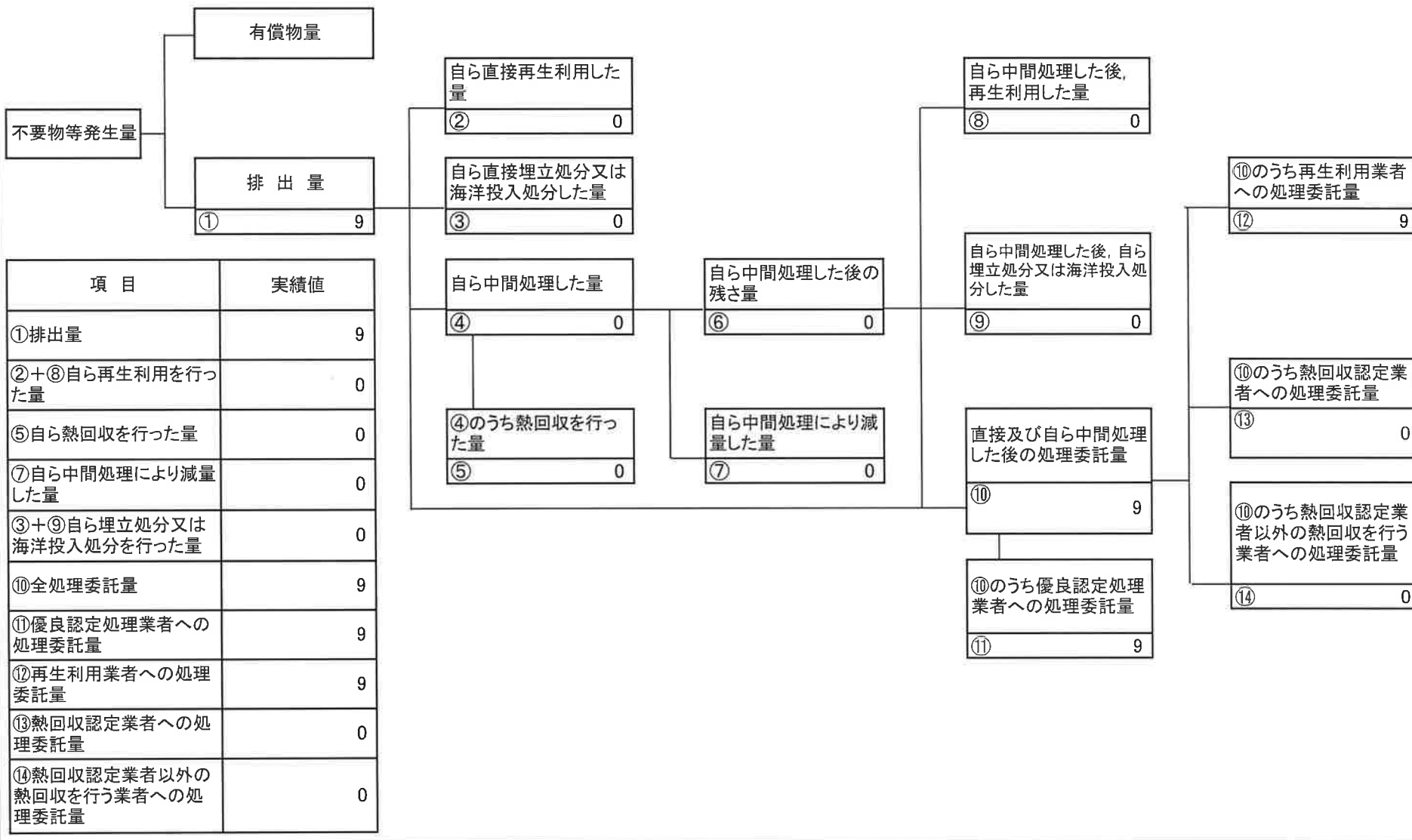
計画の実施状況R6年)

(11/13) (産業廃棄物の種類:金属くず類 )



計画の実施状況(R6年)

(12/13) (産業廃棄物の種類: 廃PCB等)



計画の実施状況(R6年)

(13/13) (産業廃棄物の種類: 廃酸)

